都市公園樹木雪囲業務委託　その３

# 仕　　様　　書

| | |
|---|---|
| １．業務箇所 | **あさひ公園ほか** |
| ２．業務内容 | 雪囲設置・撤去業務　N=1式<br>①あさひ公園<br>②南部第1公園<br>③南部第2公園<br>④南部第3公園<br>⑤南部第4公園<br>⑥毛屋公園<br>⑦片瀬第1公園<br>⑧片瀬第2公園<br>⑨立川第1公園<br>⑩立川第2公園<br>⑪猪野公園<br>⑫淀川緑地 |

委託料算出根拠

| 工　　種 | 数　　量 | 単　　価 | 金　　額 | 摘　　要 |
|---|---|---|---|---|
| 雪囲設置・撤去業務 | | | | |
| 造園工 | 人 | 円 | 円 | |
| 普通作業員 | 人 | 円 | 円 | |
| 雪囲用資材等材料費 | １式 | 円 | 円 | |
| 直接委託費 | １式 | | 円 | |
| | | | | |
| 諸経費 | １式 | | 円 | |
| | | | | |
| 小　計 | | | 円 | |
| 消費税 | % | | 円 | |
| | | | | |
| 合　計 | | | 円 | |

# 都市公園樹木雪囲業務委託その３　仕様書

## 第１章　総則

１．本仕様書は、勝山市の発注する都市公園樹木雪囲業務委託に適用する。

２．本業務は、都市公園等に植樹されている樹木について降雪対策として雪囲の設置・撤去を行うことを目的とする。

３．作業場所は、あさひ公園ほか１１公園である。対象公園位置は別添図面を参照。

４．履行期限は、令和９年３月１９日までとする。

５．作業内容は「第２章　作業内容」のとおりとする。

６．本作業を行うにあたっては、関係法令を遵守するとともに、特に次の点に注意するものとする。

①．作業の安全確保　　本作業は、公園内での作業となることから、公園利用者等の安全確保に万全を期するものとする。
また、高所作業を行う場合については、労働安全衛生法を遵守して作業員の安全確保を図るものし、事故を発生させないよう努めるものとする。

②．業務実施時期　　雪囲設置は令和８年１２月までに終えるものとする。雪囲撤去は令和９年３月に行うものとし、詳細な実施時期については監督職員と協議のうえ決定する。

７．雪囲設置作業後、中間払いを請求することができるものとする。

８．本仕様書に明記のない事項が発生した場合には、直ちに監督職員と協議を行いその指示に従って誠実に業務を履行するものとする。

## 第２章　業務内容

１．本業務の内容は次のとおりである。

（１） 雪囲設置作業

公園内の中低木に雪囲を設置する。作業に当たっては次の要領に沿って行うものとする。

① 設置する雪囲については､相当の積雪にも耐えるような造りとすること。

② 近年、雪囲も仕上がりの美観を求められるため、それぞれの設置場所の雰囲気に合致するよう配慮すること。

③ 雪囲の主要資材については公園ごとに保管場所が決められているため、監督職員に確認すること。なお、資材が不足する場合においては受託者の経費で調達するものとする。

④ 雪囲に支障のある枝については、剪定を行うこと。なお、対象は監督職員と協議の上決定する。

（２）雪囲撤去作業

降雪前に設置した雪囲を撤去する。作業に当たっては次の要領に沿って行うものとする。

① 雪囲に使用した資材は、監督職員が指定した収納場所へ収納すること。なお、収納する際には設置単位ごとにまとめるなど、整理整頓を行い翌年度の作業が円滑に行えるように配慮すること。

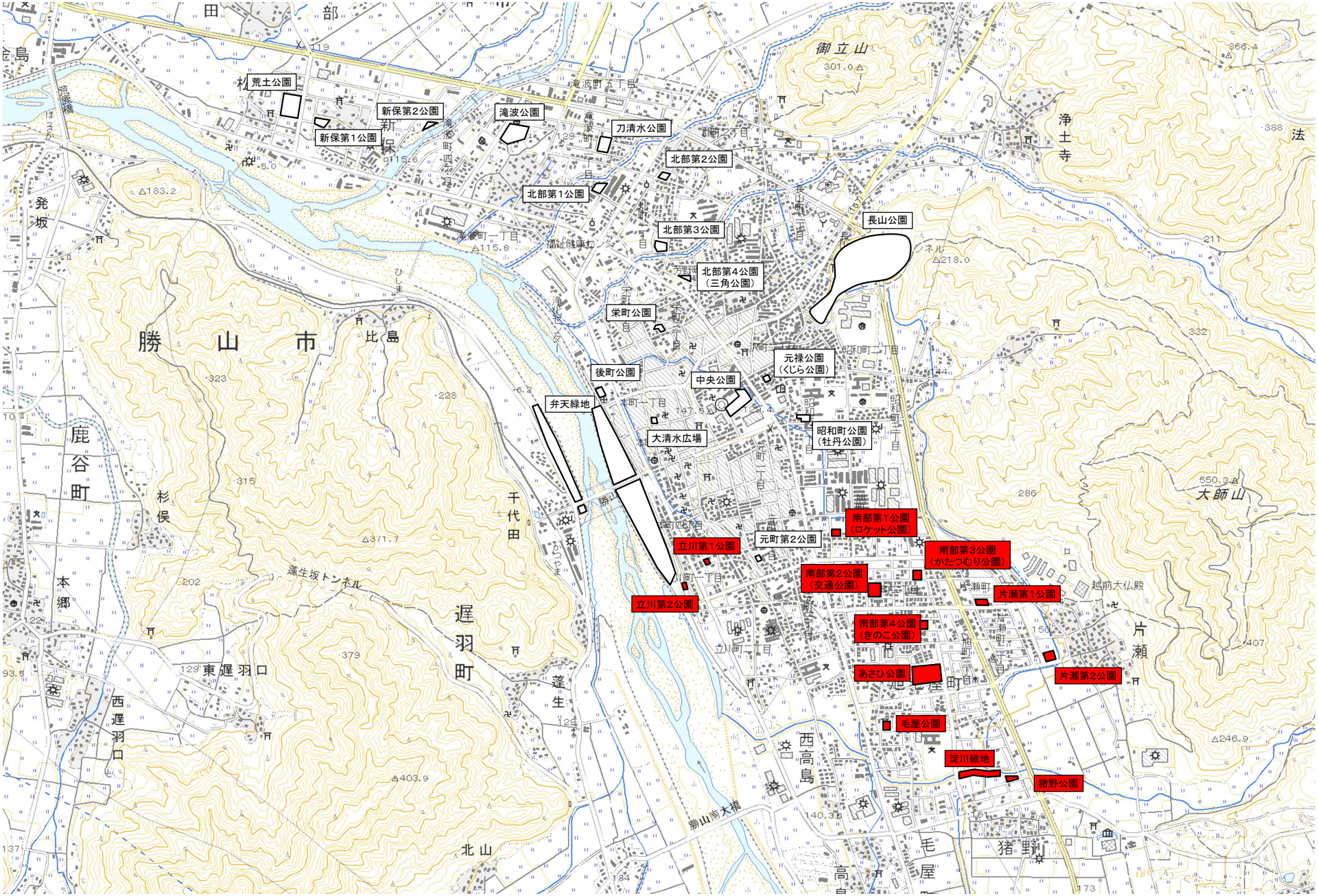
② 雪囲の撤去の際には周辺の清掃に努め、荒縄等が残っていないことを確認すること。

（３）作業報告

設置・撤去完了後には速やかに監督職員に以下の書類を提出し作業報告を行うこと。

① 写真（作業前・作業後の状態が分かるもの）
② 日報（作業日数・人数等）
③ 位置図（公園平面図に対象樹木位置を記入したもの）
④ その他監督職員が必要と指示したもの

# 令和8年度　都市公園樹木雪囲業務委託　その3　位置図



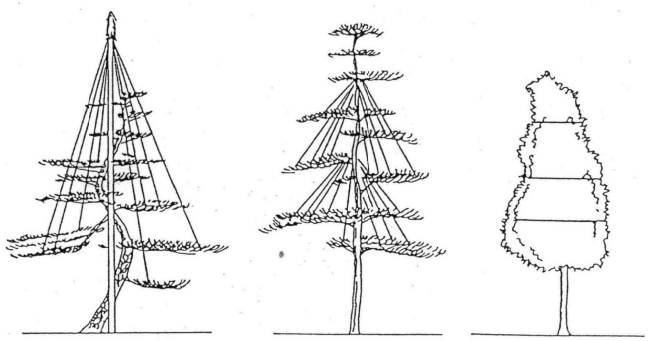
## 雪囲いの方法一覧

### ４－９－２　雪囲いの方法

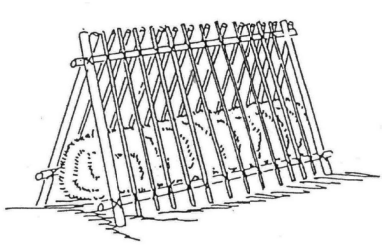
表４－27　地域別雪囲いの方法（例）

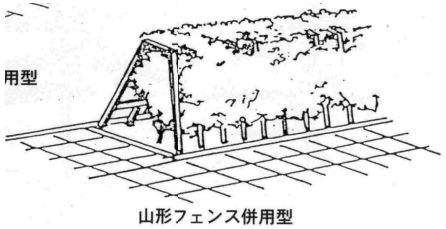
| | 形　状 | 雪囲いの方法 | 使用材料 |
|---|---|---|---|
| 海岸地域 | 高　木 | りんご吊・幹吊・大しぼり | 真竹・長丸太・縄 |
| | 中・低木 | 小しぼり・竹立しぼり・三又しぼり・こもかけ・竹ばさみ（雪圧防止杭工法） | 唐竹・丸太・塩ビパイプ・鉄筋・縄・こも（割布補強紙・寒冷紗等） |
| 中間地域 | 高　木 | りんご吊・幹吊・大しぼり | 唐竹・長丸太・縄 |
| | 中・低木 | 三又しぼり・四又しぼり・円すい形・合掌型（雪圧防止杭工法） | 唐竹・丸太・板・塩ビパイプ・縄<br>※唐竹はφ４cm以上を使用する<br>補助材として丸太を使用する |
| 山間地域 | 高　木 | 大しぼり | 縄 |
| | 中・低木 | 四又しぼり・五又しぼり・六又しぼり・円すい形・合掌型 | 丸太・板・唐竹・縄<br>※竹材は補助材とし、丸太材を中心に使用する。 |

中・高木の場合

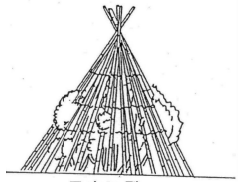


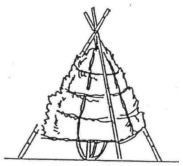

つつじ等連続して植栽されている場合

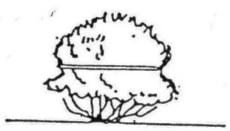


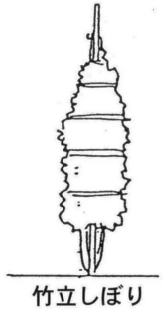




低木が独立して植栽されている場合




※この図は、あくまで標準図であり材料の有無等などから、この図より強固になる場合は、この限りでない

| | |
|---|---|
| 番　号 | |
| 委託名 | 都市公園樹木雪囲業務委託 |
| 図面番号 | 縮　尺　NoScale |
| 路線河川名 | 都市公園 |
| 施工箇所 | |
| 施工年度 | 令和６年度 |
| 図面内容 | 雪囲標準図 |
| 勝　山　市 | |